

白山ふるさと文学賞

第二回 白山市ジュニア文芸賞 受賞作品

【島清部門】

小学生高学年詩の部 優秀賞

## 私の夢

朝日小学校五年

なまずた  
鯨田

みく  
未来

受賞の言葉

私の詩が、優秀賞に選ばれたと聞いたときは、とてもうれしさがこみ上げてきました。これからも、友達と過ごす時間を大切に、この詩を読んで下さった方々が大切な気持ちになってくれたら、うれしいです。

ピンク色にそまった春の日  
私は君と出会い友達になった。

元気いっぱい夏の日  
君と公園でたおれるまで走った  
そして、キラキラかがやく夏の夜  
たんざくに一生親友でいられますようにと  
まったく同じことを君と書いた

赤や黄色にそまった秋の日  
木かげで二人本を読む

地面が白くそまる冬の日  
二人で雪だるまを作り  
二人の手ぶくろを雪だるまの手につけた

小鳥たちが歌う三月の日  
オレンジ色にそまった夕方に  
二人のひみつの場所で  
大好きだー！二人でさげふ

これは私の夢  
みんなで平和にくらし  
自分の命よりも大切な友達をつくる夢

いつかいつか夢から現実に  
大きな空を見上げ  
そう思った

